

日本ウマ科学会 2018 年度理事会 議事録

日時 : 2017 年 11 月 27 日 12 時 20 分から 13 時 10 分

場所 : KFC Hall & Rooms : Room 115

出席者: 会長 青木 修
副会長 田谷一善・田嶋義男
常任理事 近藤高志・半澤 恵・石田信繁・桑原正貴・鎌田正信
理事 天谷友彦・上田 毅・川嶋 舟・楠瀬 良・黒澤雅彦・近藤誠司
佐々木直樹・中西信吾・平賀 敦・山野辺 啓・和田隆一
監事 三浦信義・武田純太郎
事務局 太田 稔

近藤庶務担当常任理事による開会の辞に続き、会則第 20 条に基づき青木会長が議長となり、理事 19 名の出席により本理事会が成立したことを宣言、2018 年度理事会が開催された。なお、議事録署名人に楠瀬・黒澤両理事を指名した。

また、本理事会に併せて、評議員 16 名参加の下で評議員会も開催された。

議題 I および II が一括上程された。

議題 I 2017 年度事業報告 (案) について

近藤庶務担当常任理事より資料に基づき説明があった。

議題 II 2017 年度収支決算 (案) について

半澤庶務担当常任理事より資料に基づき説明があった。主な点は以下の通り。

- 正会員数および賛助会員数はほぼ横ばいであった。
- 2018 年度学術集会の会場使用料の前払い分を補填するため、国際特別会計から 50 万円、臨床特別会計から 50 万円、それぞれ一般会計に繰り戻した。
- 学術誌の出版刊行費は 5,631,930 円 (対前年比 99.1%) であり、昨年度よりは微減したものの、採算ラインを大幅に超えているため、安定的な財源確保策を早急に検討する必要がある。
- 大会開催費 1,233,070 円のうち 731,808 円は、2018 年度学術集会の会場使用料の前払い分であり、残りの 501,262 円が 2017 年度の開催経費となっている。
- 国際交流促進事業 (海外渡航支援) への応募がなかったため、国際特別会計からの支出は、前述の一般会計への繰り戻し分だけであった。

次いで、監査報告が行われ、三浦監事から 2017 年 11 月 7 日に業務監査した結果、事業が適正に運営されている旨の報告がなされた。

その後、議題 I と II は原案通り承認され、定時総会に上程することとなった。

議題ⅢとⅣが一括上程された。

議題Ⅲ 2018年度事業計画（案）について

近藤庶務担当常任理事より資料に基づき説明があった。

議題Ⅳ 2018年度収支予算（案）について

半澤庶務担当常任理事より資料に基づき説明があった。主な点は以下の通り。

- 学術集会の会場使用料の増額に伴い、参加費を会員 5,000 円（現行 3,000 円）、非会員 7,000 円（現行 5,000 円）、学生 2,000 円（現行 1,000 円）にそれぞれ値上げする。
- 表彰特別会計の残高 726,546 円を全額一般会計に繰戻し、表彰特別会計の口座は解約する。これに伴い、新たに一般会計に「表彰事業費支出」を計上する。
- 印刷製本費は大幅な支出増が見込まれるため、予算は 6,300,000 円を計上した。
- 学術集会の会場使用料は、2019 年度からは後払いとなるため、2018 年度は会場使用料の支払いは発生しない。

議題Ⅴ 学会賞、奨励賞の選考結果について

近藤庶務担当常任理事より、学会賞に帆保誠二会員、奨励賞に村瀬晴崇会員が選考され、事前の臨時理事会で承認されたとの報告があった。また、故山野浩一会員に感謝状を贈呈することとなった。

議題Ⅵ 役員の改選について


近藤庶務担当常任理事より、2018-2019 年度の役員、評議員、その他委員会委員の候補者の選考結果が報告された。

その後、議題Ⅵは原案通り承認され、定時総会に上程することとなった。

以上、議事の顛末を記録し、これを証するため署名押印する。

平成 29 年 11 月 30 日

議長

香木 修 

議事録署名人

半澤 良 

議事録署名人

黒澤 雅彦 